



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニックス
コード番号 4243 URL <https://nix.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青 木 一 英
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 神 田 雄 介 TEL 045-221-2001
定時株主総会開催予定日 2025年12月20日 配当支払開始予定日 2025年12月22日
有価証券報告書提出予定日 2025年12月22日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期の連結業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	4,403	0.4	213	△1.5	250	20.9	194	6.5
2024年9月期	4,386	△2.9	216	△35.0	207	△30.5	182	16.2

（注）包括利益 2025年9月期 240百万円（46.2%） 2024年9月期 164百万円（△11.8%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	83.56	—	4.4	4.2	4.8
2024年9月期	78.44	—	4.3	3.6	4.9

（参考）持分法投資損益 2025年9月期 4百万円 2024年9月期 △0百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	5,986	4,470	74.7	1,924.44
2024年9月期	5,909	4,276	72.4	1,840.97

（参考）自己資本 2025年9月期 4,470百万円 2024年9月期 4,276百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	291	△335	△105	1,931
2024年9月期	374	△94	△30	2,052

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00	46	25.5	1.1
2025年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00	46	23.9	1.1
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		24.3	

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,530	2.9	234	9.7	247	△1.6	191	△1.6	82.23

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年9月期	2,323,000株	2024年9月期	2,323,000株
2025年9月期	243株	2024年9月期	243株
2025年9月期	2,322,757株	2024年9月期	2,322,757株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	3,567	△1.2	△23	—	79	△30.4	64	△61.4
2024年9月期	3,609	△2.2	1	△98.1	114	△27.3	166	179.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	27.73	—
2024年9月期	71.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	5,055	3,705	73.3	1,595.38
2024年9月期	5,220	3,678	70.5	1,583.86

(参考) 自己資本 2025年9月期 3,705百万円 2024年9月期 3,678百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(6) 事業等のリスク	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、長引く円安等によるコストプッシュ型インフレの長期化や、原材料、エネルギー等の高止まり、米国の貿易関税措置の影響等、情勢の変化を注意深く観察し対応せざるを得ない状況となりました。さらに、依然として止まらぬ国家間の争いや、地政学的リスクの高まり等の景気や市場の需要動向等とは異なる様々なファクターが影響したことで、極めて先行きの不透明な状況となりました。

このような中、当社グループでは、米国関税懸念がささやかれていた第1四半期より、浮足立った行動は戒め、自社のリソースを冷静に見つめながら、基本に忠実かつ堅実な企業経営を心がけてまいりました。しかしながら、国内市場における住宅設備業界の不調や、自動車業界からの需要減少、中国景気の停滞、米国関税懸念での米国向け製品需要の減少等、内需と輸出共に多くのマイナス要因がありました。一方で、円安の影響や東南アジア市場において新規受注を獲得できたこと等もあり、当連結売上高は4,403,000千円（前期比16,103千円増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は213,371千円（前期比3,206千円減）、経常利益は250,750千円（前期比43,354千円増）、親会社株主に帰属する当期純利益は194,094千円（前期比11,887千円増）となりました。

品目別の業績は、次のとおりであります。

(ア) 工業用プラスチック・ファスナー及びプラスチック精密部品

製品需要が増加した影響から、売上高は3,205,838千円（前期比157,121千円増）となりました。

(イ) 生産設備治具

顧客各社の設備投資意欲の減少により、売上高は1,078,969千円（前期比144,239千円減）となりました。

(ウ) その他（金型）

売上高は118,193千円（前期比3,222千円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,891,068千円となり、前連結会計年度末に比べ102,921千円増加しております。これは主に現金及び預金が57,273千円、電子記録債権が37,504千円増加したこと等によるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は2,095,687千円となり、前連結会計年度末に比べ25,952千円減少しております。これは主に有形固定資産が14,382千円、無形固定資産が13,834千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は924,102千円となり、前連結会計年度末に比べ111,019千円減少しております。これは主に電子記録債務が123,862千円、役員退職慰労引当金が20,920千円減少したこと等によるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は592,651千円となり、前連結会計年度末に比べ5,882千円減少しております。これは主に繰延税金負債が16,904千円増加し、長期借入金が33,336千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,470,001千円となり、前連結会計年度末に比べ193,870千円増加しております。これは主に、利益剰余金が147,639千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,931,509千円（前期比121,382千円減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は291,215千円（前期は374,083千円の獲得）となりました。これは主に減価償却費205,842千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は335,931千円（前期は94,237千円の使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出173,772千円、有形固定資産の取得による支出171,448千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は105,133千円（前期は30,131千円の使用）となりました。これは主に長期借入れによる収入100,000千円、長期借入金の返済による支出154,159千円等によるものです。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、国家間の争いや地政学的リスク、環境問題等の各種課題がより強く顕在化し、合理的な検討や柔軟な対応が要求される状況が続くものと予想されます。

このような厳しい事業環境を踏まえ、当社グループでは引き続きオリジナルプラスチック素材であるNIXAM[®]応用製品による高付加価値新製品の開発・拡販に注力致します。また、生産面で新分野の生産能力の強化を目的とした投資を行い、市場ニーズへの対応力向上を推進してまいります。販売面では海外販売拠点と更なる連携を強化し、地域特性に柔軟に対応しつつ、お客様の抱える様々な課題を解決するための営業活動を継続してまいります。損益面でも引き続き原価低減、経費削減等スリム経営に努めてまいります。

このような状況のもと、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高4,530百万円、営業利益234百万円、経常利益247百万円、親会社株主に帰属する当期純利益191百万円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。内部留保資金の使途につきましては、今後の事業展開への備えと研究開発費用として有効な投資を行い、経営の安定化と事業の拡大に努めてまいります。なお、当期につきましては1株当たり20円の普通配当を予定しております。また、次期の配当につきましては1株当たり20円の普通配当とさせていただく予定です。

(6) 事業等のリスク

当社グループにおいて事業展開の上でリスク要因と考えられる主な事項には、以下のようなものがあります。当社グループはこれらのリスク発生の可能性を十分認識した上で、発生の回避及び発生した場合の対応に鋭意努力してまいります。なお、文中の将来に関する事項は、当連結会計年度末現在において当社グループが認識している事項であります。

① 競合等の影響について

当社グループが主要な事業領域としている精密プラスチック部品市場には、当社グループの他、数社が参入しておりますが、事務機器用プラスチック・ファスナーの分野において当社グループは、既に一定の市場シェアを継続して有しているものと考えております。

今後も、新製品の市場投入による市場占有率の向上を目指して、業容拡大を図る方針であります。しかしながら、当社グループの市場シェアを維持できる保証はなく、競合が激化した場合には、当社グループの業績及び財務状態に影響を及ぼす可能性があります。

② 在外子会社の業績変動及び現地情勢変化による影響について

当社グループは「NIX OF AMERICA」(米国)、「香港日幸有限公司」(香港)、「上海日更国際貿易有限公司」(中国)及び「NIX (THAILAND) LTD.」(タイ)と、現地生産強化を目的として設立した合弁会社「珠海立高精機科技有限公司」(中国)を中心とした、積極的な海外事業展開を図っております。海外市場への事業進出には、予期しない法律又は規制の変更、不利な政治的・経済的要因、人材採用の困難さ、為替レート変動による利益の変動、戦争その他の要因による社会的混乱等のリスクが内在しており、それらが発生した場合には、当社グループの業績及び財務状態に影響を及ぼす可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達が少ないため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,052,891	2,110,165
受取手形	28,761	7,210
電子記録債権	304,351	341,856
売掛金	645,374	664,697
商品及び製品	366,501	368,695
仕掛品	87,311	68,875
原材料及び貯蔵品	150,097	152,358
前払費用	23,741	26,205
未収還付法人税等	16,578	6,084
その他	112,536	146,402
貸倒引当金	—	△1,483
流動資産合計	3,788,146	3,891,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,745,657	1,751,629
減価償却累計額	△1,417,824	△1,454,757
建物及び構築物（純額）	327,832	296,871
機械装置及び運搬具	1,172,170	1,186,299
減価償却累計額	△990,076	△1,012,512
機械装置及び運搬具（純額）	182,093	173,787
工具、器具及び備品	1,568,025	1,667,914
減価償却累計額	△1,498,645	△1,561,137
工具、器具及び備品（純額）	69,379	106,777
土地	1,182,434	1,182,434
建設仮勘定	16,880	4,367
有形固定資産合計	1,778,621	1,764,238
無形固定資産	50,562	36,728
投資その他の資産		
投資有価証券	42,283	55,290
繰延税金資産	3,717	3,029
その他	246,455	236,400
投資その他の資産合計	292,455	294,720
固定資産合計	2,121,640	2,095,687
資産合計	5,909,786	5,986,756

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	198,172	181,805
電子記録債務	390,143	266,280
1年内返済予定の長期借入金	134,720	113,897
未払金	57,658	68,295
未払法人税等	28,741	27,384
賞与引当金	54,898	55,943
役員退職慰労引当金	20,920	—
その他	149,868	210,496
流動負債合計	1,035,121	924,102
固定負債		
長期借入金	108,368	75,032
リース債務	6,434	8,098
繰延税金負債	171,812	188,717
退職給付に係る負債	259,238	265,700
役員退職慰労引当金	44,545	48,795
その他	8,135	6,309
固定負債合計	598,534	592,651
負債合計	1,633,656	1,516,754
純資産の部		
株主資本		
資本金	468,134	468,134
資本剰余金	388,134	388,134
利益剰余金	3,220,974	3,368,613
自己株式	△194	△194
株主資本合計	4,077,049	4,224,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,960	21,782
為替換算調整勘定	186,120	223,530
その他の包括利益累計額合計	199,081	245,312
純資産合計	4,276,130	4,470,001
負債純資産合計	5,909,786	5,986,756

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,386,896	4,403,000
売上原価	2,437,569	2,511,480
売上総利益	1,949,326	1,891,519
販売費及び一般管理費	1,732,748	1,678,147
営業利益	216,578	213,371
営業外収益		
受取利息	506	2,029
受取配当金	946	1,238
不動産賃貸料	12,071	13,886
為替差益	—	21,599
補助金収入	1,279	—
持分法による投資利益	—	4,382
その他	3,428	3,348
営業外収益合計	18,231	46,485
営業外費用		
支払利息	1,118	1,514
債権売却損	537	691
為替差損	12,701	—
不動産賃貸費用	6,215	5,903
補助金返還損	5,351	—
持分法による投資損失	660	—
その他	827	996
営業外費用合計	27,412	9,106
経常利益	207,396	250,750
特別利益		
固定資産売却益	974	34
受取和解金	65,000	—
保険解約返戻金	18,179	—
特別利益合計	84,153	34
特別損失		
固定資産売却損	11,134	—
訴訟関連費用	6,510	—
減損損失	6,365	—
在外子会社における送金詐欺損失	10,704	—
特別損失合計	34,716	—
税金等調整前当期純利益	256,833	250,784
法人税、住民税及び事業税	38,404	43,123
法人税等調整額	36,221	13,566
法人税等合計	74,626	56,690
当期純利益	182,207	194,094
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	182,207	194,094

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	182,207	194,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,799	8,821
為替換算調整勘定	△21,592	36,169
持分法適用会社に対する持分相当額	—	1,240
その他の包括利益合計	△17,792	46,231
包括利益	164,414	240,326
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	164,414	240,326
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	468,134	388,134	3,085,221	△194	3,941,297
当期変動額					
剰余金の配当			△46,455		△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			182,207		182,207
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	135,752	—	135,752
当期末残高	468,134	388,134	3,220,974	△194	4,077,049

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,160	207,713	216,874	4,158,171
当期変動額				
剰余金の配当			—	△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			—	182,207
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,799	△21,592	△17,792	△17,792
当期変動額合計	3,799	△21,592	△17,792	117,959
当期末残高	12,960	186,120	199,081	4,276,130

当連結会計年度（自 2024年10月1日 至 2025年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	468,134	388,134	3,220,974	△194	4,077,049
当期変動額					
剰余金の配当			△46,455		△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			194,094		194,094
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	147,639	—	147,639
当期末残高	468,134	388,134	3,368,613	△194	4,224,689

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	12,960	186,120	199,081	4,276,130
当期変動額				
剰余金の配当			—	△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			—	194,094
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	8,821	37,409	46,231	46,231
当期変動額合計	8,821	37,409	46,231	193,870
当期末残高	21,782	223,530	245,312	4,470,001

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	256,833	250,784
減価償却費	186,222	205,842
固定資産除売却損益(△は益)	10,821	109
減損損失	6,365	—
保険解約返戻金	△18,179	—
受取和解金	△65,000	—
訴訟関連費用	6,510	—
在外子会社における送金詐欺損失	10,704	—
補助金収入	△424	—
補助金返還損	5,351	—
持分法による投資損益(△は益)	660	△4,382
支払利息	1,118	1,514
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,125	6,461
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△175,250	△16,670
売上債権の増減額(△は増加)	△43,911	△18,000
棚卸資産の増減額(△は増加)	36,475	21,535
仕入債務の増減額(△は減少)	67,530	△155,376
その他	67,595	28,286
小計	362,551	320,105
利息及び配当金の受取額	1,452	3,267
利息の支払額	△1,176	△1,577
和解金の受取額	65,000	—
訴訟関連費用の支払額	△6,510	—
補助金の受取額	424	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△36,953	△30,581
在外子会社における送金詐欺損失の支払額	△10,704	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	374,083	291,215
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△173,772
有形固定資産の売却による収入	42,042	34
有形固定資産の取得による支出	△130,456	△171,448
無形固定資産の取得による支出	△2,605	△9,444
出資金の払込による支出	△53,702	—
保険積立金の積立による支出	△2,237	△3,037
保険積立金の解約による収入	45,792	12,790
その他	6,930	8,946
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,237	△335,931
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△179,519	△154,159
配当金の支払額	△46,455	△46,455
リース債務の返済による支出	△4,157	△4,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,131	△105,133
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,838	28,466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	232,875	△121,382
現金及び現金同等物の期首残高	1,820,016	2,052,891
現金及び現金同等物の期末残高	2,052,891	1,931,509

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは工業用プラスチック部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	中国	北米	東南アジア	その他	合計
2,474,876	797,752	677,322	359,837	77,109	4,386,896

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	中国	北米	東南アジア	その他	合計
2,620,934	763,802	484,998	453,450	79,816	4,403,000

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	1,840円97銭	1,924円44銭
1株当たり当期純利益	78円44銭	83円56銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	182,207	194,094
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	182,207	194,094
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,322	2,322
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上